

資料 1

答申案委員意見反映一覧

答申案 ページ	答申案		委員意見		会長意見等			
	No.		No.		No.			
2	1	<p>1.はじめに</p> <p>富谷市では、平成28年の市制移行を機に、よりよいまちづくりを進めていこうという市民の思いや活動が、これまでも増して高まってきています。</p> <p>都市化が進み、発展し続けている富谷市において、市民の公益的な活動が果たす役割は、これまで以上に重要となり、大きな期待も寄せられています。また、まちの魅力と持続可能性を高め、少子高齢化の進行や、災害発生時などの突発的な事態に柔軟に対応していくための原動力となるものです。(略)</p>	1	「都市化が進み、発展し続けている富谷市においても、まちの魅力と持続可能性を高め、少子高齢化の進行や災害発生時などの突発的な事態に柔軟に対応していくことが求められている中で、市民の公益的な活動が果たす役割は、これまで以上に重要となり、大きな期待が寄せられています。」の部分について、分かりにくいので2つに分けて分かりやすい文書にするべき。(増田委員)				
3	2	<p>2.市民の公益的な活動について</p> <p>(2) 目指すべき活動の姿</p> <p>市民の公益的な活動の主たる目的は、自分たちの手で、住み続けたい魅力ある地域を作っていくことです。その中で、富谷市における市民の公益的な活動は、次のような活動を理想と考えます。</p>	2	P9の支援の在り方という項目は理想の姿に対してこんな支援をするという考え方もある。整合性があってもよい。(北野澤委員)	1	理想の姿と支援の在り方というのが適切かというのは全体の議論の中で決めていきますが、必ずしも一致するものではない。		
					2	【事務局の考え】 支援の在り方は、課題に対しての視点も含め、総括して取りまとめているものである。		
					3	理想の姿というのは誰にでも分かりやすい。目的は地域の方が解決するというのではなくて理想を目指している時に問題が出てきたときにそれを解決しようということであって、目的を地域の課題の解決とされてしまうと誰も取り組みたくない。上の基本的な考えと被ってしまうところがあるのでそこをうまく文言のすみわけをするべき。何のために活動をやっているのかというと、自分の手で魅力的なものにしたいとか、住み続けたい地域にしたいという思いで、それが目的であって、そのために何か課題が出てきたときはみんなでやっっていこうというものだと思う。(増田委員)	3	理想というよりは目指すべき姿ということなのかと思う。
					4	「市民の公益的な活動の主たる目的は地域の課題を解決することです」と言い切っているところが気になる。(佐藤怜美委員)		

答申案 ページ	答申案		委員意見		会長意見等	
	No.		No.		No.	
3	3	(2) 目指すべき活動の姿 ④ つながりを作り、連携が促進され、地域人材を育む活動であること。 ⑤ 自然環境や農業など、富谷市ならではの地域資源や地域人材を生かす活動であること。	5	地域資源という表現はあるが、高齢者や農業を知っているいわゆる知識人を生かすような意味合い、人材ということで前回発言した。(日諸委員)	4	「地域資源」の中に「人材」も含まれているが、より明確に明示する方がいい。
					5	【会長・事務局の考え】 ⑤の修正に関連し、④の「地域の人材」を「地域人材」に修正。また、④をより明確な内容とするため「連携が促進され、」を追加。
4	4	3. 市民の公益的な活動への支援における課題について (1) 市民、地域の視点からの課題 市民の公益的な活動への支援について検討するにあたり、市民の公益的な活動を促進し、前述した目指すべき活動の姿を具現化していくための支援における課題を次のとおり整理しました。	6	「3」を市民の公益的な活動への支援にあたっての課題として、課題だけをまとめて、「4」として最後に目指す公益的な活動になるための富谷市の支援として新たに章をつくらうといい。(増田委員)	6	四章構成にして、起承転結で分かりやすくした方がいい。
					7	【事務局の考え】 「2」の(2)の修正に関連し、「理想」を「目指すべき活動」に修正。また、「3」を課題のみの章に修正したことにより、「富谷市においてこれから求められる支援」を「支援における課題」に修正。
					8	4 ページのことだと思う。重複しているところがあれば削る。「エ」とかは「ア」と重なっているところもあるので少し整理すべき。
5	3. 市民の公益的な活動への支援における課題について (1) 市民、地域の視点からの課題 ① 多様化する市民活動への対応 ア. 生涯現役、人生百年がうたわれる中、地域の元気につながる高齢者の活躍や居場所、つながりをつくるなど社会参加を続けるための支援が必要。また、町内会では後継者問題が顕在化している上に、コロナ禍の影響も受けており、魅力ある活動となるよう盛り上げていくための支援が必要。 エ. 子どもや若者が市の取組や地域の活動を身近に感じる機会を増やし、次世代の人材育成につなげていくための支援が必要。	7	同じような箇所(表現)が何個もあるように感じる(村上委員)	8	「ア」と「エ」が重複している。課題を抜き出して中身を整理したほうがいい。(佐藤怜美委員)	
				9	「ア」と「エ」が重複しているのと、「ア」の文章がわかりにくい。「また、町内会では後継者問題が顕在化している上に、コロナ禍の影響も受けており、魅力ある活動となるよう盛り上げていくための支援が必要」とまとめてはどうか。(増田委員)	

答申案 ページ	答申案		委員意見		会長意見等	
	No.		No.		No.	
5	6	④情報の発信と共有 ア.市民が活動を始め時の第一歩を踏み出しやすくするよう な、誰もがわかりやすい情報を発信し、浸透させていくことが必 要。また、多くの人に施設を利用してもらえるよう、情報発信の 方法を工夫することが必要。	10	「ア」について、文章がわかりにくい。何をアクセス したいのか、何の目的でアクセスしたいのかが明 確でない。例えば、一歩を踏み出しやすくするよう なという表現にしてはどうか。(増田委員)		
7	7	3.市民の公益的な活動への支援における課題について (2) 支援施設等の課題 (略) 今後、それぞれの支援施設が連携し、情報を共有しながら、よ り市民が利用しやすい施設として機能を充実させていくことが 必要です。また、それぞれの支援施設が連携していくうえでは、 市民協働課が中心となり、総合的な調整を図るとともに、市民 協働のまちづくり推進に向け、富谷の市民協働のシンボルとな るような取組を創出し、活動やまちづくりに参加する市民をこれ まで以上に増やしていくことが必要です。(略)	11	「市民」という言葉が二回出てきている。主語の 「市民」の部分がいらぬのではないか。(増田 委員)		
8	8	④ 市民協働課 イ.市民の活動の情報収集や分析を行うなど、市民の活動の現 状を総合的に把握することが必要。また、横のつながりなど調 整を図っていくための体制を構築していくことが必要。	12	「総合的な調整」など、言葉の意味が分かりにく い。砕いた表現にするべき。(増田委員)	9	体制の構築なので市役所の中の体制の 構築のことだと思う。そのように書いたほう がいい。
					10	【事務局の考え】 主として横のつながりや連携という意味な ので、「横のつながりなど」表現に置き換 える。

答申案 ページ	答申案		委員意見		会長意見等	
	No.		No.		No.	
9	9	<p>4.富谷市の支援の在り方について</p> <p>市民の公益的な活動が活発に展開され、持続可能な活動としていくためには、市民が活動しやすい環境を整備し、支援の充実を図っていくことが不可欠であり、とりわけ、以下に示す支援が行われることを期待します。</p> <p>なお、支援施設等については、既成概念にとらわれず、これまでとは異なる方法で既存の施設を活用するなど、時代の変化に合わせ、今ある施設を生かしながら支援の充実を図っていくことが望まれます。今後、本提言を踏まえ、具体的な支援方針の検討が行われることを期待します。</p> <p>○子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、全ての市民の活動に対する支援</p> <p>○市民の新たなチャレンジを後押しする支援及び持続可能な活動にするための支援</p> <p>○地域性や活動の段階に応じたきめ細やかな支援及び身近な場所での支援</p> <p>○町内会をはじめとする市民の活動への参加意識を底上げしていくための支援</p> <p>○豊かな自然環境や農業など富谷市の地域資源を生かしながら、多様な連携・つながりをつくるための支援</p> <p>○スキル、経験のある市民が、市民の活動を支える仕組みづくりの支援</p> <p>○市民の活動を可視化し、広く共有するための支援</p> <p>○多様な協働を促進するための支援</p>	13	(再掲) 「3」を市民の公益的な活動への支援にあたっての課題として、課題だけをまとめて「4」として最後に目指す公益的な活動になるための富谷市の支援として新たに章をつくといい。(増田委員)	11	(再掲) 四章構成にして、起承転結で分かりやすくした方がいい。
			14	市の支援として、市民同士の支援というか、協働が成り立つような、というのは大事な視点だと思う。「協働を促進するための支援」といった表現があるといい。(増田委員)	12	重要な部分だと思う。協働を促進するのも市の支援の在り方の一つ。さらに「多様な」と表現を入れることで現時点で拾い切れていないものも拾えるようになるし、行政が見守るだけというのも支援であることも拾えるようになる。
					13	【会長・事務局の考え】 「3」を課題のみの章とし、「4」を新たに追加したことにより、「(1)市民、地域の視点からの課題、(2)支援施設等の課題に述べたような状況から、」を削除。冒頭の「公益的な市民の活動をより促進し、」を「市民の公益的な活動が活発に展開され」に文言整理。